

氷見交友会館だより

2026(令和8)年 8月号 電話/FAX 0897-57-7248

姉のコスモス

ある小学校で、借りた畑に子どもたちがコスモスの種をまき、ぱあーっと花を咲かせようという活動がありました。8月になると、白色、薄^{うす}あるいは濃^こいピンク色の花が、緩やかな曲を指揮するように、細い枝の先がゆらゆらと揺れる光景^{こうけい}は、心を和^{なご}ませてくれました。それが10月を過ぎると花はなくなり、もの悲しい秋を感じさせたものです。

ある年 1 月を過ぎたその畑の奥に、ピンク色の花がちらっと見えました。近^{ちかよ}寄ってみると、倒^{くさ}れた茎から緑色の茎と葉をつけ、「はい、この頃咲き始めましたよ」と新鮮な花まで咲かせたコスモスでした。晩秋^{ばんしゅう}の強風で株たちは皆なぎ倒されていたのですが、その中で世間の冷たい風をし^{うねま}のぎ、畝間に倒れた茎から根を伸ばし、日陰となった土から水分を吸い、次々と若枝^{わかえだ}をつけ、花を咲かせ続けていたのでしょう。

そのときからさかのぼること20年、姉の1人ががんにかかり入院しました。姉の病室には、姉の夫や娘が姉のために切り花を飾っていました。花が好きな姉にとって、花瓶^{かびん}の花は、不安^{やわ}を和らげる大切なものになっていたように思います。いつ見舞いに行っても、“新鮮”な花が生けられていたのです。それに気付いた妻も、見舞いに行く度花瓶の水を入れ替えていました。

姉の入院も数か月を重ねた11月、妻と2人で見舞いに行くと、姉は、声を出して話すことも難しくなっていました。姉のその姿を投影したように、しおれてうつむくコスモスが目に入りました。姉の家族は、花に気を配ることが出来ないほど追い込まれたんだと思いました。妻が、花瓶をもって部屋を出ていきました。その後、姉の家族が病室に入ってきて、「コスモスはどうしたの？」と戸惑^{とまど}った声で言いました。「枯れていたのを捨てました」と言うと「コスモスは、一番好きな花だったから…」と返ってきました。

取り返しのできない失敗をしてしまった私たちは、病室を出てコスモスを探しに出ました。花屋、重信川の兩岸、桜三里^{さくらさんり}と思当たる場所に行きましたが、見付けることはできません。人に聞いても「今はないやろう」と言われるばかりです。その後も、時間があればコスモスの花を探し

(右ページへ続く)

(左ページから続き)

続けました。

11月下旬の深夜に危篤^{きとく}の連絡を受け病室に向かいました。姉は家族や私たちに見守られて、この世を離れていきました。しおれたコスモスの件で私は、人のためにと考えてしたことでも、本当はただただ人をがっかりさせていることがある、ということを感じ知らされました。していることが本当に家族のためなのか、自分の不安や疑心暗鬼^{ぎしんあんき}を晴らすだけの身勝手^{みがって}ではないのか、しっかり真実を見ないと後悔^{こうかい}することになるぞ、と姉が教示^{きょうじ}してくれました。

1月のコスモス畑に花をつけていた1株のコスモスを見た時、姉のコスモスを探していたあの時、ここに来ればよかったなあ、と後悔してしまいました。(館長)

在宅医療・訪問介護について 【第2回 健康教室】

6月16日(火)13:30より、第2回健康教室を開催しました。今回は、済生会西条病院訪問看護ステーションの田頭美枝子^{たがしら みえこ}さんを講師にお迎えし、在宅医療と訪問介護についてお話していただきました。



在宅医療とは、医師や看護師が自宅に訪問する「おうちで受ける医療」のことです。訪問看護とは、医師の指示を受け、看護師が自宅を訪問し、体の様子をみたり必要な処置をしたり、生活支援をすることです。通院が難しい方や、退院後通院せずに自宅で医療を受けたいと考えている方などに、必要に応じて薬剤師^{やくざいし}、理学療法士^{りがくりょうほうし}や作業療法士^{さぎょうりょうほうし}(リハビリ)なども訪問できます。また、超高齢化の進む中、最期まで家で過ごしたいと思っている方も多いのではないのでしょうか。本人の意思が最優先ですが、ご家族の意向も大切です。元気なうちから、家族の中で、自分が大切にしたいこと、望んでいる生き方、もしもの時にどのような医療やケアを望んでいるかなどを話し合っておくことが大切です、ということでした。

ゆるっとふれあい喫茶でおしゃべり！

健康教室の後は、『ゆるっとふれあい喫茶』でおしゃべり！「みんなの顔見に来たよ～」「毎月楽しみにしとるんよ」と、嬉^{うれ}



しい声が聞かれました。今回は、氷見駐在所の清水さんも来て、防犯や詐欺^{さぎ}について分かりやすく説明し、参加した皆さんの心配ごとの相談も熱心に聞いてくださいました。8月の『ゆるっとふれあい喫茶』はお休みです。次回は9月に開催します。みなさんのお越しをお待ちしています。



講座開催のご案内

お申込み・お問合せ
氷見交友会館(☎0897-57-7248)

8月5日(水)

10:00~11:30

第2回 人権を考える講演会

『忘れられた声に耳を傾けて』

かたむ

講師：本馬 祐子 さん

〔伊予市立中山中学校 講師〕

※申込は不要です。どなたでも参加できます。

歌と語りが
心に響きます



8/10(月)

10:00~11:00

君は見破れるか！

びっくりマジックショー

～第2回 交友会館であそぼう！～

講師：高橋 英樹 さん

場所：氷見交友会館 会議室

定員：20名程度【先着順】

申込み締切は
8/5(水)

カードやコイン、フォーク
などを使ったマジックの
公演です。おとなの申込み
も OK！みんなで見に
来てね～♪



警報発表時等の対応について(氷見交友会館利用)

西条市に以下の災害気象情報等が発表された場合、原則として会館の使用を中止とします。

大雨警報、暴風警報、大雪警報、暴風雪警報、氾濫警報、
震度5以上の地震



8月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
						1 休館日
2 休館日	3 楽書教室 13:00~16:00 いきいきクラブ(カラオケ) 13:30~15:00	4 健康管理巡回相談 10:00~12:00 裂織サークル 13:00~16:00 西中学学習会② 13:30~15:00	5 人権を考える講演会② 10:00~11:30 絵手紙教室 13:30~15:30	6 茶道教室 13:30~15:30	7 石鍵クラブ(タオル体操) 13:30~15:00 西中学学習会③ 13:30~15:00	8 休館日
9 休館日	10 人権を考える日 交友会館であそぼう！② 10:00~11:00	11 休館日 山の日	12 ひまわり会(健康体操) 10:00~11:30	13	14	15 休館日
16 休館日	17 楽書教室 13:00~16:00 いきいきクラブ(カラオケ) 13:30~15:00	18	19 ヨガ教室 13:30~15:00 絵手紙教室 13:30~15:30	20	21 石鍵クラブ(タオル体操) 13:30~15:00	22 休館日
23 休館日	24	25 裂織サークル 13:00~16:00	26 ひまわり会(健康体操) 10:00~11:30 医療生協 13:30~ 人対協執行委員会 13:30~	27 小松小入館・同和教育研修会 10:00~11:30 茶道教室 13:30~15:30	28 書道教室 9:30~11:30 石鍵クラブ(タオル体操) 13:30~15:00	29 休館日
30 休館日	31	●8月の「ゆるっとふれあい喫茶」「華道教室」はお休みです。 ●8月の「健康管理巡回相談」は4日に変更しています。 ●暑い日が続きます。来館の際には、熱中症予防のため水分をご持参ください。				

西条市氷見交友会館

住 所：〒793-0072 西条市氷見乙1722 番地

TEL・FAX：0897-57-7248

Eメール：himikoyukaikan@saijo-city.jp

開館時間：9:00～17:00(月～金)

※ 土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始は閉館しています。



氷見交友会館では、人権、福祉、健康、職業、生活、法律、教育、住宅等の各種相談事業を随時行っています。電話、訪問での相談にも対応いたします。

お気軽にご相談ください